



<定点把握感染症>

疾患名	全国		山形県				山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積(県) 第1~36週
	第35週	第35週	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減	第35週	第36週	増減		
インフルエンザ定点(定点医療機関数)			(45)				(10)			(10)			(4)			(9)			(12)			
インフルエンザ	4 0.00																					66
小児科定点(定点医療機関数)			(29)				(6)			(7)			(3)			(6)			(7)			
RSウイルス感染症	5899 1.87	57 1.97	45 1.55	▼		2 0.33	7 1.17	△	14 2.00	17 2.43	△	20 6.67	10 3.33	▽	16 2.67	11 1.83	▽	5 0.71				2940
咽頭結膜熱	403 0.13	11 0.38	5 0.17	▽					3 0.43	2 0.29	▽				8 1.33	1 0.17	▽		2 0.29	△		364
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1241 0.39	21 0.72	14 0.48	▽					7 1.00	7 1.00					14 2.33	6 1.00	▽		1 0.14	△		1017
感染性胃腸炎	6883 2.19	73 2.52	73 2.52			9 1.50	17 2.83	△	12 1.71	8 1.14	▼	2 0.67	2 0.67		27 4.50	28 4.67	▲	23 3.29	18 2.57	▽		2315
水痘	265 0.08	3 0.10	5 0.17	▲						3 0.43	△	2 0.67	1 0.33	▽	1 0.17				1 0.14	△		92
手足口病	1836 0.58	2 0.07	1 0.03	▼					1 0.14	1 0.14									1 0.14	▽		55
伝染性紅斑	31 0.01																					14
突発性発しん	1085 0.34	18 0.62	16 0.55	▽		4 0.67	3 0.50	▽	2 0.29	1 0.14	▽	1 0.33	1 0.33		10 1.67	7 1.17	▽	1 0.14	4 0.57	△		517
ヘルパンギーナ	1482 0.47	4 0.14	2 0.07	▼											3 0.50	1 0.17	▼	1 0.14	1 0.14			373
流行性耳下腺炎	177 0.06	1 0.03		▽		1 0.17		▽														45
眼科定点(定点医療機関数)			(8)				(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
急性出血性結膜炎	4 0.01																					0
流行性角結膜炎	167 0.24	3 0.38	2 0.25	▽					1 0.33	1 0.33			1 1.00	△					2 1.00		▽	43
基幹定点(定点医療機関数)			(10)				(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
感染性胃腸炎(ロタウイルス)																						1
クラミジア肺炎																						0
マイコプラズマ肺炎	20 0.04																					4
細菌性髄膜炎	5 0.01																					2
無菌性髄膜炎	7 0.01																					0

◎ : 警報レベル ○ : 注意報レベル

<全数把握感染症>

疾患名	報告数					備考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
結核		1			1	※内、第35週追加報告1人。
腸管出血性大腸菌感染症	1	2				※第35週追加報告分3人。型別: O157 VT1VT2 (3)。
E型肝炎	1					
レジオネラ症	2	1				※追加報告分3人 第32週(1)、第34週(1)、 第35週(1)。

<通信欄>

※新型コロナウイルス感染症情報について

新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システムの運用開始に伴い、新型コロナウイルス感染症は週報の対象外となりました。
 山形県の新型コロナウイルス感染症に関する情報は、右記の「新型コロナウイルス感染症に関連するポータルサイト」をご覧ください。(QRコードを読みとるかPDFファイル上でクリックしてアクセスしてください。)



※警報・注意報の基準値

疾患名	警報レベル		注意報レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

※定点把握感染症のグラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
 ※ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。

※表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数
 ※定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

< 定点把握感染症 報告患者数 年齢別 >

インフルエンザ定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
インフルエンザ															0
	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
小児科定点	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	2	6	16	12	4	4		1							45
咽頭結膜熱		1	2	1	1										5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎					1	2	1	5	3	1	1				14
感染性胃腸炎		3	13	10	5	5	9	3	4	3	5	10	3		73
水痘									2	2	1				5
手足口病					1										1
伝染性紅斑															0
突発性発しん	1	4	8	2		1									16
ヘルパンギーナ			1					1							2
流行性耳下腺炎															0

< 令和3年7月月報 >

2021年8月18日 発行

疾患名	山形県		山形市		村山		最上		置賜		庄内		累積(県)	
	6月	7月												
STD定点 (定点医療機関数)	(10)		(3)		(1)		(1)		(2)		(3)			
性器クラミジア感染症	報告数	20	19	8	5	3		2		3	5	4	9	108
	定点当り	2.00	1.90	2.67	1.67	3.00		2.00		1.50	2.50	1.33	3.00	
性器ヘルペスウイルス感染症	報告数	7	19	1	6		1		5	5	4	1	3	67
	定点当り	0.70	1.90	0.33	2.00		1.00		5.00	2.50	2.00	0.33	1.00	
尖圭コンジローマ	報告数	3	2	1				2	1			1		10
	定点当り	0.30	0.20	0.33				2.00	0.50			0.33		
淋菌感染症	報告数	4	2	1								3	2	17
	定点当り	0.40	0.20	0.33								1.00	0.67	
基幹定点 (定点医療機関数)	(10)		(2)		(2)		(1)		(2)		(3)			
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	報告数	4	6	2	2			1	2			1	2	29
	定点当り	0.40	0.60	1.00	1.00			1.00	2.00			0.33	0.67	
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	報告数	18	15	2	1	1	2	2		1		12	12	124
	定点当り	1.80	1.50	1.00	0.50	0.50	1.00	2.00		0.50		4.00	4.00	
薬剤耐性緑膿菌感染症	報告数													0
	定点当り													

< トピックス >

《新型コロナウイルス感染症》

「感染拡大防止特別集中期間」後も、引き続き感染対策にご協力をお願いします

山形県では、県民の皆様及び事業者の皆様のご協力により、新規感染者数が減少傾向となっています。しかし、依然として新規感染者が継続的に報告されている状況にあり、感染力の強い変異株による感染者数の再増加を警戒する必要があります。

「感染拡大防止特別集中期間」後も、引き続き不織布マスクの着用や県外との往来自粛など、感染防止対策にご協力をお願いいたします。

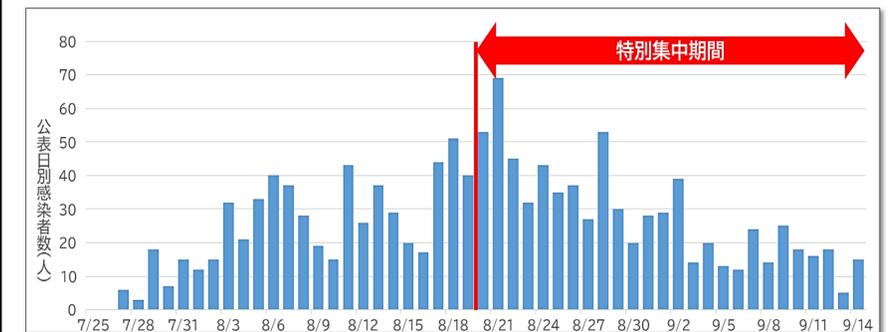


図 県内の新型コロナウイルス感染者の発生状況



ワクチン接種後も基本的感染防止対策を

ワクチン接種率の向上とともに高齢者の新規感染例は減少しましたが、県内でも2回のワクチン接種を終えた後に新型コロナウイルスに感染した事例が複数確認されています。

ワクチン接種を終えた方も、引き続きマスクの着用など基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。

芋煮会を開く際は、感染防止対策の徹底を！

河川敷等の屋外で芋煮会を開く場合も、会話の際に必ずマスクを着用するなど、一般的な感染防止対策を徹底しましょう。



今年の芋煮会は

- 普段一緒にいる人と
- 少人数(同居家族を除き4人以内)
- 短時間

をお願いします。